

令和6年度

岩国市立通津中学校 働き方改革に係る取組

本校は、令和6年4月に山口県教育委員会から示された「働き方改革加速化プラン」に沿って教職員の働き方改革に取り組んでいます。【下記参照】

① 本校における時間外在校等時間の状況

年 度	区 分	本校平均	県平均（中学校）
令和5年度	時間外在校等時間	43.5時間	44.5時間
	月 45時間超	43.6%	44.5%
令和6年度	時間外在校等時間	43.1時間	—
	月 45時間超	2月までの 途中集計 41.0%	—

② 本校の主な取組

柱1 業務の見直し・効率化に関する取組

- 会議日（水曜日）の清掃時間短縮、部活動の一斉休養日の設定による会議時間の確保
- 学校評価アンケートをはじめ、各種アンケートのweb化
- 職員会議等のペーパーレス化
- 情報共有アプリ Teams を活用した職朝連絡
- プロジェクト部会による業務の見直し体制の確立



柱2 勤務体制の改善

- 長期休業中の時差出勤制度の活用促進
- 校務支援システムの導入による通知表作成（所見は年度末に記入）
- 学期末業務の時間の確保

柱3 学校支援人材の活用（チーム通津中）

- 事務職員や支援員、養護教諭を含めたチーム体制の構築
- 育友会役員による体育祭、文化祭等の協力・支援
- 地域人材の活用（伝統芸能体験学習、放課後の補充学習）
- 部活動指導員（ソフトテニス部）による専門的指導や大会引率
- サミット会議（小中学校の管理職、学校運営協議会会長、コーディネーターで構成）を月1回開催し、働き方改革についての内容を含めた協議



